



中部電力



中部電力ミライズ

「MiEL Thermo HT」の概要

2024年10月21日

中部電力株式会社
中部電力ミライズ株式会社

MiEL Thermo HTの特長

鋳造工程における従来の測温機器との違い

熱電対

- ・高温環境での作業のため、作業員への負荷大
- ・手作業のため、他の作業の中止が必要
- ・全ての鋳物の鋳込み温度を計測することが困難

放射測温機器

- ・材質や色の違いで放射率が変わり、計測精度が低下
- ・位置のばらつきや計測環境の変化による測定ムラが発生

MiEL Thermo HT

- ・カメラを活用した遠隔での非接触の計測であり、安全
- ・自動計測のため、無人化・自動化にも対応可能
- ・PLCとの連携により、全ての鋳物の計測、モニタリングが可能

MiEL Thermo HT

- ・異なる材料が混在していても、高精度の温度計測を実現
- ・ライン計測や計測タイミングの調整により、測定ムラを防止

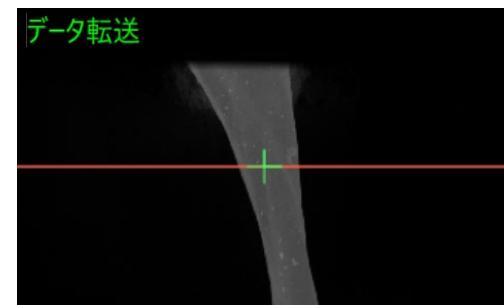
MiEL Thermo HTで実現できること

●生産性向上

手作業による温度計測の時間が不要となり、工数とリードタイムの削減が可能

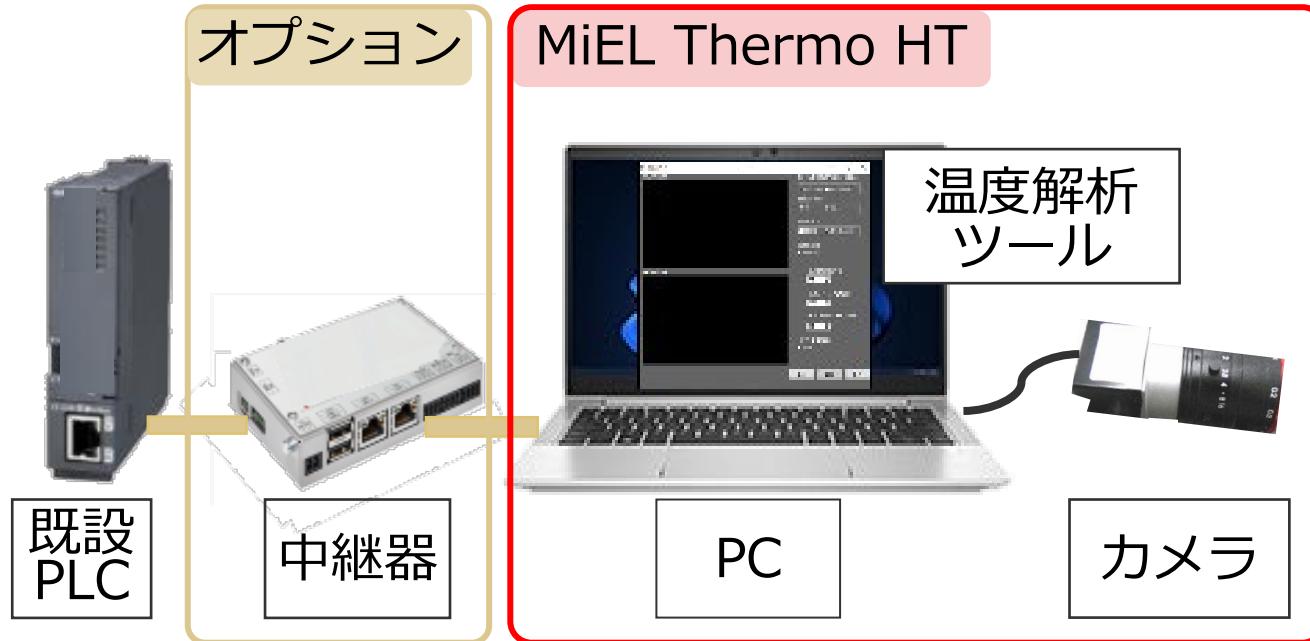
●適切な品質管理

全ての鋳物の鋳込み温度の常時リアルタイム計測により、不良低減やトレーサビリティ向上を実現

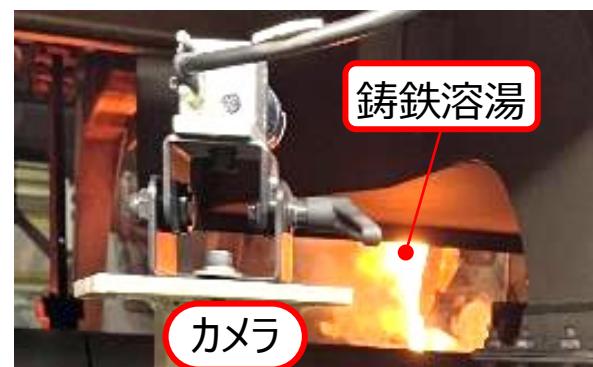


ライン計測のイメージ

MiEL Thermo HTの仕様



- MiEL Thermo HTは、カメラ・PC・温度解析ツールで構成されます。
- オプションとして、操業設備のPLCとの連携も可能です。



検証協力：中央可鍛工業株式会社さま

項目	仕様
センサー	CMOS (Si)
測定温度範囲	600～1600 °C
測定精度	±0.7%(>1000°C), ±1.5%(<1000°C)
使用環境温度	0～50°C
外形寸法	29×29×92～116mm (レンズによる)
質量	150～170g (レンズによる)
保護構造	(オプション) IP67(NEMA-4)
電源	USBバスパワー / 12-24 VDC
消費電力	3W
インターフェース	USB3.0
デジタル出力	Gigabit Ethernet
信号処理	ピークホールド / 瞬時値 他
ケーブル長さ	1m, 3m, 5m, 8m
対応OS	Windows10,11

主な用途と製品に関するお問い合わせ先

○ 主な用途

- 鋳物工場の鋳鉄溶湯の測温、品質管理
- 各種加熱炉内の温度確認、エネルギー改善検討
- 燃焼設備の被加熱物の表面温度計測、品質管理



鋳鉄溶湯（注湯、溶解・マグネシウム処理など）

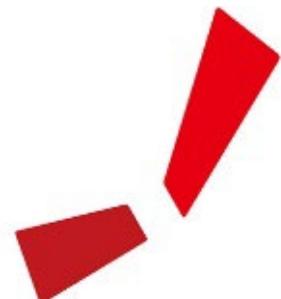
ガラス窓越しでの加熱炉内の被加熱物

○ お問い合わせ先

中部電力ミライズ株式会社
法人営業本部 ソリューションセンター 052-740-6928



中部電力



中部電力ミライズ